

ADVISER

キャリアコンサルタント
村本麗子氏



ビジネスマンスクール東京・札幌の上席講師として年200回以上の授業に登壇。公共団体や企業への研修の提供や、企業、経営者、起業家へのコンサルティングや講演など、活動は多岐にわたる。脳科学理論をベースとしたコーチングでは、北海道における第一人者。株式会社ヒト・ラボ 代表取締役。

キャリアアドバイザーに聞いた!



転職サリセス への道

ROAD TO "TENSYOKU SUCCESS"

vol.29

キャリアアップのための 転職とは?

転職の目的は人によってさまざま。そのなかで「キャリアアップ」を目的に挙げる方も少なくありません。キャリアアップのための転職に必要な考え方、姿勢について見てみましょう。

あなたにとっての

「キャリアアップ」は何ですか?

さまざまな転職目的のなかでも、前向きなものとしてとらえられる「キャリアアップ」。

ここでまず確認しておきたいのは、自分にとってのキャリアアップとは何かということです。単に経験値を上げたいのか、管理やマネジメントに携わりたいのか、のびたいスキルがあるのか。あるいは、より高い給与や地位を目指している場合もあるでしょう。

自分自身が何を目指し、どうなりたいのかを明確にしましょう。

今の環境で実現できないか
見直してみることも大切です。

自分の目指す姿や方向性が明確になったら、今の環境ではそれが本当に実現不可能なのかも一度は自問し直してみてください。上

司や周りの人達があなたの目標を知らず、お互いに理解できていないだけ……というケースも多いもの。「こんなことをしたい」としっかりと伝えられていたか、振り返ってみることは大切です。

なりたい自分が見えれば
やるべきことも見えてくる!

その上で、目指す自分にたどり着くために足りないもの、必要なものは何かを考えてみてください。考えていくなかで、キャリアアップよりも「新しい世界へのキャリアチェンジを目指す」という結論にたどり着くこともあるかもしれません。

その場合、履歴書を見直し、何を追加すれば会社から欲しがられる魅力的な人材になるのかと考えれば、自然にこれからはすべきことが見えてくるはずです。

目的がなく、単に「楽そう」

というイメージだけを理由にした転職や、高い給与だけにしぼった転職はギャップを生み、のちの

ち後悔につながりがち。なりたい自分に近付くための、前向きな転職ができるとういですね。